

令和4年度 市貝町立市貝小学校 学校評価書

1 教育目標

1	さどく	○よく聴き、よく考え、伝え合う子
2	やさしく	○豊かな心をもち思いやりのある子
3	たくましく	○明るく元気で何事にも積極的に取り組む子

2 学校経営の方針

<p>経営目標 「一人一人の子どもを大切にし、協働して信頼に応える職員集団」</p> <p>① 主体的・対話的で深い学びを実現できる授業づくり～ICTを効果的に活用した新しい学びの創造～</p> <p>② 一人一人が輝き、仲間と共にあゆむ学級づくり</p> <p>③ ふるさとを愛する子どもの育成</p> <p>④ 地域・保護者と連携・協働した教育活動が展開される開かれた学校</p> <p>⑤ 積極的に学校運営に参画し、「チームいちかみ」で取り組む教職員集団</p> <p>教育スローガン (学校生活の基本)</p> <p style="text-align: center;">あいさつ あつまり あとしまつ みんなが輝く 市貝っ子</p>

3 今年度の努力点

<p>◎地域と学校の協働体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域コーディネーターとの連携 ・幼保小交流、小中連携の充実 ・学校評議員会の充実 <p>◎教職員の資質の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校内研修の充実 ・若手教員の育成 ・服務規律の保持 	<p>◎ふるさと学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな体験活動の場の設定 ・総合的な学習の時間、生活科の充実 ・地域の人材を活用した学習の展開 <p>◎保護者との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の思いを生かす指導 ・PTA活動の充実 ・各種ボランティアとの連携 	<p>◎地域と連携した安全指導の徹底</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全安心な学校づくりの推進 ・安全教育、防災教育の工夫・改善 ・登下校時の見守り隊の組織化 <p>◎業務改善の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務の見直し・改善の推進 ・働き方改革についての意識化 ・PDCAサイクルの確実な実施
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

4 評価

※ 学校関係者評価 右欄に A=優れている B=良い C=おおむね満足 D=改善を要する 左欄に改善策等のコメントを記入してください。

項目	評価指標	主な具体的評価指標 ★は本年度の重点	自己評価		学校関係者(評議員)評価	
			評価	取組状況、成果・課題		
教育課程	・教育課程の適切な実施の下に、学校は明るい雰囲気です。 ・児童は生き生きと生活している。 ・教職員は責任をもって意欲的に仕事に取り組んでいる。	① 児童や学校の実態、保護者や地域の意見・要望を踏まえ、学校としての教育目標(重点化された目標)を適切に設定している。	A=12 B=1 C=0 D=0	A	○学校の教育目標は学年の実態を踏まえ、具体的に下ろされており、具現化されている。その目標に向かって担任は一生懸命に指導していた。 ○学校行事が実践され、児童達の印象に強く心に残っている。実施できて良かった。 ○先生方の説明により、状況が判断できる。 ○市貝小の児童はいつも元気であいさつできる。	
		② 学校の教育課程の編成・実施の考え方について教職員の共通理解を図っている。	A=12 B=0 C=0 D=0	A		○年度途中から、月曜日が早帰りとなり研修の時間がとれた。
		③ 教育課程の実施に必要な教科ごとの年間指導計画、評価計画や週案等を適切に作成している。	A=12 B=0 C=0 D=0	A		
		④ 全教育活動を通しての道徳教育や学校行事などの特別活動を適切に運営している	A=10 B=3 C=0 D=0	A		○コロナ禍であったが、状況に応じて内容等を工夫し、実施することができた。 ○2年生で実施した道徳(校長参画授業)が素晴らしい。
		★豊かな体験活動の場の設定などを行い、ふるさと学習の推進を図っている。	A=9 B=3 C=0 D=0	A		○コロナ禍ではあったが、感染状況に応じた対応で可能な範囲で体験活動を実施することができた。 ○5年生の総合的な学習でオオムラサキ保護活動が展開でき、意義ある活動となった。 ○総合的な学習の時間でゲストティチャーを招き、児童の課題に合った活動を行うことができた。
児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	○(児)学校が楽しい。先生が優しい。いろいろな勉強が好き。 ○(保)先生方が熱心に取り組んでくれ、児童一人一人をよく見てくれる。子どもがのびのびしている。 ○(保)子どもと先生の距離が近い。一人一人の個性を大切にしてくれる。 ○(保)欠席時にオンライン授業を受けられて良い。素晴らしい。	

学習指導	・ 教職員は児童に確かな学力を身に付けさせるために努力している。	①説明、板書、発問の工夫等を取り入れ、ねらいを明確にした分かる授業の展開に努めている。	A=5 B=4 C=2 D=0	B	○分かる授業展開としてねらいを明確にした社会科の授業展開を5年生で行っていた。 ○山口先生にご指導いただきながら、授業改善することができた。 ○各単元で付けた力を明確にしながら授業を行うことを心掛けた。学力向上改善プランを意識しながら、先生方が授業を行ってくれた。 ▲指導書通りの授業の展開がほとんどで、児童がどのように進めたいか、どのような力を身に付けたいかを上手く引き出せなかった。 ▲児童の目指したい姿を想像しながら授業づくりをせず、興味関心は引き出せても、着地点が曖昧な授業展開をしてしまった。	A	○児童の実態を把握して、わかりやすく丁寧に、さらには思考の場を大切にしている授業を実践していた。 ○電子黒板を活用した適切な板書をして、さらには素晴らしいリモート授業(欠席者へのオンライン授業配信)もよく実践していた。 ○自己評価をされた中で、課題点をしっかり把握し、見い出されていることは今後につながると思う。 ○若い先生が多く、活気があると思う。
		②T、Tによる習熟度に応じた指導、補充的な学習や発展的な学習、個に応じた指導を適切に実施している。	A=8 B=2 C=1 D=0	A	・TTにより補充的な学習や個に応じた指導が実施されている。阿久津先生のTT分の補充を考えていきたい。 ○5年生は実態に合わせて個に応じた授業支援ができた。 ○算数のまとめ(練習問題)では、習熟度別学習にして自分でコースを選択させた。また、追加のプリントも選択できるよう複数用意するなど工夫した。 ○TTで個別に学習の支援や補充を行った。宮路先生には子に応じて細やかに支援していただいた。習熟度に応じた問題数を解くようにした。	A	
		③各教科等で身に付けた知識や技能との関連を図った総合的な学習の時間を展開している。	A=6 B=3 C=2 D=0	B	○国語で学習した文章の書き方を生活科のカードを書くときに生かすなど、関連を意識して指導することができた。 ○調べ学習やまとめの段階では、各教科で身に付けた学びを生かすことができた。 ▲各教科との関連が図れず、調べ学習にとどまってしまった。 ▲学習内容の臨機応変な対応ができず調べ学習にとどまり、他教科との関連はあまり図れなかった。	A	
		★ICT 機器の利点を追求し、効果的な活用法を実践することを通して、主体的、対話的で深い学びにつながる指導法を工夫する。	A=7 B=4 C=0 D=0	A	○ICTの効果的な活用が図られている。児童や先生方のスキルも向上している。 ○ICT機器の利点を生かし、分かりやすくプレゼンテーションできるよう先生方が指導支援していた。 ○お互いに作品や文章を見合うときには、スクールタクトを活用できた。eライブラリの使い方も慣れ、自分で学習できるようになってきた。 ○クラスのほとんどの児童がタブレット端末の基本的な使い方を習得し、学習で活用していた。 ○2学期は、意見交流、作品交流でのお互いのコメント、意見の集約などで多く活用した。月曜日の研修で、先生方と効果的なICTの活用について情報交換できた。 ○学校課題にのっとった、指導案作成や研究授業の実践、講話などを通して、指導法の改善ができた。 ○日々、効果的な活用方法を実践している。	A	
		★魅力ある学習課題の設定や体験的問題解決的な学習を展開している。	A=7 B=3 C=1 D=0	A	○長さの学習では、1mのひもを持って、さまざまな長さを測る経験をさせた。 ○毎時間のめあてを、児童と一緒に考えることが習慣化してきた。 ○教科書の問題をそのまま本時の課題として設定することが多く、興味を引き出せるような授業ができなかった。	A	
児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	○(児)よく分かるまで教えてくれる。 ○(保)ICT教育が充実していて良い。ノート指導や丸付け、一言記入などきめ細やかな指導をしてくれる。		
心の教育・道徳教育	・ 教職員は児童が豊かな心を育み、道徳的実践力が身に付くように、心の教育及び道徳教育の充実に努めている。	①教育活動全体において体験活動を充実させ、温かい人間関係づくりを通して思いやりの心が育まれるように努めている。	A=7 B=5 C=0 D=0	A	○先生方は温かな人間関係づくりに努めていた。児童も思いやりの心が育まれている。 ○生活科では、朝顔やチューリップの栽培、さつまいも掘りなどの活動ができた。 ▲やや行事などが忙しく、人間関係づくりまで手が回っていない時も多い。	A	○先生方の礼儀正しいあいさつ、接待を受け感心した。その姿は児童達にも映っていると思う。 ○児童達は進んであいさつをしていた。
		★考え、議論する特別の教科道徳の実践を通して、児童が善悪についてしっかりとルールやマナーを守り、道徳的実践力が身につくように努めている。	A=6 B=5 C=1 D=0	B	○道徳の授業では、自分の立場を明らかにさせたり、補助発問や揺さぶりの発問をして考えさせたりした。また、普段の生活でも機会を捉えて、集団生活のルールや思いやり等について指導できた。 ▲3あ運動などの意義が問われ、本質を見直したり運動の継続の是非について考えたりする必要が出ている。	A	
児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	○(保)縦書り班(他学年との交流)活動があり、高学年が優しい。 ○(児)けんかしても仲直りできる。みんなやさしい。		
キャリア教育	・ 教職員は児童が将来の生活によりよく適応し進歩する能力を伸ばせるよう	①日記指導や日々の学級指導において、児童が自分の日常を振り返ったり、自分のよいところに気付いたり、伸ばしたい自分の姿や目標などを意識したりする機会を設けている。	A=7 B=3 C=2 D=0	A	○キャリアパスポートを活用し、自分の目標をもって行事に臨めるようにした。 ○行事ごとに、自分で立てためあての振り返りは行うことができた。 ▲学習が遅れ気味であり、そちらに集中してしまっているため、児童が自己を振り返る時間があまりとれなかった。 ▲あまり振り返りの機会を取ることができなかった。	A	

	に努めている。	②学級活動等の指導計画に、将来のことを考える学習を位置付け、自分の将来の夢や希望を目指して努力するよう指導に努めている。		A=4 B=3 C=4 D=0	B	○人権の「大切なあなた」で、お互いのよいところをカードに書き合うのもよかった。 ▲あまり時間がとれず、将来について考える時間を取ることができなかった。 ▲将来の夢などに目を向けていない児童もいるので、考える時間もちゃんととる必要がある。	A	
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	○(児)みんなが目標をもって取り組んでいる。 ○(保)先生方が元気。良く話を聞いてくれる。		
児童指導	・教職員は児童が希望や目標をもって生活し好ましい人間関係を醸成し、基本的なモラルや生活習慣を身に付けられるよう指導の充実に努めている。	①全職員の共通理解の下に指導体制が整備されている。		A=11 B=1 C=0 D=0	A	○職員会議等、先生方で共通理解が図られ、協力して対応できる体制ができている。 ○先生方の協力体制が素晴らしかった。 ○児童の情報交換をデータ打ち込み制にしたことで、事前の用意は負担だと思いが、以前よりも情報交換しやすくなったと思う。 ○毎月児童情報交換会があるため、共通理解の下、指導に当たることができた。 ○校務支援ソフトの導入により、児童に関する情報共有が円滑にできた。	A	○時間を守り、行動した後片付けを進んで行っていた。 ○問題行動がある児童への指導は協力して即時に対応できていた。
		②規範意識や基本的な生活習慣を身に付けさせる指導を適切に行っている。		A=7 B=5 C=0 D=0	A	○「当たり前」のことが「当たり前」にできるように継続指導が必要。 ○業間前に、トイレのサンダルを必ず確認する取り組みは良かった。	A	○定期的に時間を設けて児童との対話を行っていた。児童は嬉しいと思う。 ○コロナ禍でありながらも、指導に工夫がされている。
		③職員の共通理解を図り、児童の問題行動に対する未然防止と指導に当たっている。		A=12 B=1 C=0 D=0	A	○問題行動について鈴木先生を中心として未然防止の対策がなされ、保健室登校が少ないと感じる。 ○各学年の先生が発達段階、学級の実態に応じて指導してくださっていると思う。 ○児童の問題行動があったときには、すぐに相談し一緒に対応していただけてありがたい。 ○児童指導の情報交換会で児童の様子を詳しく取り上げられている。 ○保健室登校児に対して、様々な先生方に関わっていただき非常にありがたかった。	A	○教職員の方と素直な児童の笑顔、元気の良いあいさつで私自身元気になれた。
		④教育相談を定期的に行い、児童理解に努めている。		A=11 B=1 C=0 D=0	A	○児童一人一人に寄り添った指導に感謝です。 ○担任の先生方は一人一人によく対応して下さっている。 ○全職員で指導、対応できていると思う。 ○体力づくりの時間に、担任は教育相談を実施できてありがたかった。 ○学期に1回教育相談週間を計画・運営した。	A	
		★思いやりの心、JRCの理念(気づき、考え、実行する)を基盤とした「3あ」運動の推進。		A=5 B=6 C=1 D=0	B	○教育相談での相談内容をその後の指導に生かすことができた。 ▲「あいさつ」はコロナ禍である以上どこまで徹底したほうがいいのかかわりにくい、「あつまり」はせめて集団下校の時くらいはもう少し徹底してもいいと思う。 ○月ごとに、クラスで重点項目を設け、取り組んだ。 ○3あ運動などの意義が問われ、本質を見直したり運動の継続の是非について考えたりする必要が出ている。	A	
		★居がいがあり、思いやりのある学級、学校集団に努めている。		A=9 B=3 C=0 D=0	A	○先生方の子どもたちへの思いが学級経営の充実に繋がっている。 ○各クラスとも寛容な心で集団づくりができている。 ○あいさつやあつまりなど課題が残ったものもあったが、先生達は根気強く指導してくださっていた。	A	
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	○(児)一緒に遊んでくれる。悩みを聞いてくれる。 ○(保)相談したときや怪我したときの対応が良い。 ○(保)職員の先生方がみんな親切。		
人権教育	・教職員は一人一人を大切に、児童が互いのよさを認め合い人権を尊重し合う望ましい人間関係を育成している。	①教育計画への適切な位置づけを行い、人権意識の高揚を図っている。		A=9 B=3 C=0 D=0	A	○人権集会等、人権意識を高めることができた。「たいせつなあなた」よさを見つけていくことはこれからも継続してほしい。 ○学期末の確認(人権教育)お世話になりました。 ○学級では、日頃の生活の中で機会を捉えて指導し、お互いに助け合うような人間関係づくりに努めた。 ○週案に人権の項目を記入することで、意識して指導に当たることが出来た。	A	○授業中においては「～さん」「～くん」で対応していた。
		②各教科等の特質に応じて「育てたい能力・態度」の育成に努めている。		A=6 B=5 C=0 D=0	A		A	
		③教職員自らの人権感覚を磨く校内研修を継続的にしている		A=10 B=1 C=1 D=0	A	○昨年度も同じだったが、校内での教員・児童間の呼び捨てはいかがなものか。(ごく少数ではあるが)	A	
	児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A	○(児)違う学年の人とも仲良しで、みんな親切。 ○(保)子ども同士が仲良しで、思いやりがある。 ○(保)先生方が一人一人の存在を大切に思っていて関わってくれる。		
特別	・教職員は一人一人	①全職員の共通理解の下に校内支援体制を適切		A=10 B=3	A		A	○個に応じた指導を丁寧に行っている

支援教育	のニーズを把握し適切な教育的支援を行っている。	に整備している		C=0 D=0						
		②個別の指導計画を適切に作成し、共通理解と活用に取り組んでいる。	A	A=8 B=4 C=0 D=0	A	○個別の指導計画の作成、ありがとうございました。 ○中里先生 お世話になりました。		A		
				③医療、福祉など関係機関等との連携を適切に図っている。	A	A=8 B=4 C=1 D=0	A	○夏休みに保護者に了承をいただき、活用することができた。 ○個別支援が必要な児童について、中里先生にも入っていただき、検査を実施することができた。今後、どのように医療に繋げていくかが課題。		A
		★一人一人の教育的ニーズに応じた学習支援を行っている。(支援タイム等)	A			A=11 B=0 C=0 D=0	A	○個に応じた支援ができていた。 ○支援タイムも充実していた。 ○支援タイムでの取り出し指導には大変助かっている。 ○支援タイムは効果的。ぜひ、回数をふやしてほしい。		A
児童・保護者アンケート				児童	A	保護者	A	○(保)一人一人の学力に合わせた指導・支援を行っている。 ○(保)支援タイムがあり、授業内容が理解できるように支援してくれる。		
保健・健康教育	学校は、児童及び教職員の健康の保持増進に努めている。			①児童を対象とする保健(薬物乱用防止、心のケア等を含む)に関する体制を整備している。	A	A=11 B=1 C=0 D=0	A	○スクールカウンセラーや軽部先生に、精神的にきになる児童や保護者をつないでもらってありがたかった。		A
		②日常の健康観察や疾病予防、児童の自己健康管理能力向上のための取組を適切に実施している。	A	A=10 B=2 C=0 D=0	A	○保健室の廊下掲示等、工夫がされていて、子どもたちへの健康管理への意識が高まっている。 ○出欠状況把握もなかなか担当がそろわず、鈴木先生が管理していた。感謝です。 ○朝ノートを活用し、児童の健康状態の確認を行った。 ○健康観察簿の記入、大変お世話になります。引き続きよろしくお願いします。		A		
		③健康診断や環境衛生検査を適切に実施し、事後処置の徹底を図っている。	A	A=9 B=3 C=0 D=0	A	○鈴木先生が事後指導も細やかに行って助かっている。		A		
		④食育に関する指導を各学年の年間指導計画に位置付け、適切に実施している。	B	A=4 B=10 C=0 D=0	B	○ハンカチ・ちり紙の携帯、使用が身に付いてきた。 ○平野先生による食育に関する指導、日々の細やかな給食指導がとてもよい。		A		
		★教科体育及び教育活動全体の中で、効果的な体力づくりを実践している。	A	A=7 B=3 C=1 D=0	A	○コロナ禍ではあるが、内容等を工夫しながら体育的行事等ができたことは、子どもたちの体力向上につながっている。 ○平野先生に学級で指導していただいた。 ○2学期は、体育的行事が多かったため、授業だけでなく、休み時間も体力づくりに取り組む児童が多かった。 ○持久走大会では体力作りを行えたが、授業内では、体力作りの時間を確保できなかった。		A		
児童・保護者アンケート		児童	A	保護者	A	○(保)ランチルームがあり、給食が温かくとても美味しい。 ○(保)自校給食で、地元の野菜を使っているメニューでおいしい。				
安全管理・安全教育	学校は、安全・安心な環境の確保に努めている。	①学校事故等の緊急時に適切な対応ができるような危機管理マニュアルを作成・活用している。	A	A=12 B=0 C=0 D=0	A	○事故・怪我対応時は管理職に即時、相談していただけて、大事にならず保護者の意に沿った対応がとれた。 ○持久走大会に向けて、がんばりカードを活用して練習に取り組みさせた。 ○危機管理マニュアルの周知・徹底が図られていた。		A	○防災、防犯対策(訓練)は定期的な訓練を続けて欲しい。	
		②安全点検(通学路を含む)を組織的・計画的に実施し、危険防止の措置を講じている。	A	A=11 B=1 C=0 D=0	A	○危険な箇所や気になる箇所について、鈴木先生と小室さんが迅速に対応して下さった。		A		
		③交通ルールの遵守について学校行事や学級活動等を通して指導し、交通安全の意識の向上に努めている。	A	A=10 B=2 C=0 D=0	A	○バス・徒歩・学童の対応等、登下校の指導、お世話になりました。ありがとうございました。 ○スクールバス関係書類、中三川先生が作成してくれて感謝です。 ○バスの乗車について、塙先生を中心に適切に指導できた。		A		
		④防災・防犯に関する訓練等を適切に実施し、教職員及び児童の安全対応能力の向上に努めている。	A	A=11 B=1 C=0 D=0	A	○外部講師との連携が図られた訓練ができていた。		A		
児童・保護者アンケート		児童	A	保護者	A	○(保)安全に対する指導をしてくれる。 ○(保)コロナ感染症対策を行っている。				

組織運営	教職員は一致協力し、組織的、機動的な運営に努めている。	①教育目標の具現化に向けて、職員が共通理解の下、協力して取り組むよう努めている。	A=11 B=1 C=0 D=0	A	○各主任を中心に協力体制もよく、各部署が計画的に実施され、適切に機能している。 ○各主任さんがリードして下さり有り難いです。指導部会も確実に実施され、機能している。	A	○始業前から担任や職員は様々な準備を生き生きと行っていた。 ○情報の共有に努められ、職場環境の風通しの良さが伺える。
		②校務分掌や各主任の役割が適切に機能している。	A=12 B=0 C=0 D=0	A	○研究授業により、授業改善につながった。研究授業を行ってくださった先生方、ありがとうございました。 ○授業公開をしていただき良い研修となった。阿久津先生、埴先生、お世話になりました。 ○2学期は多くのクラスの授業が公開され、学び合うことができた。	A	
		③各種文書や個人情報等の学校が保有する情報を適切に管理している。	A=12 B=0 C=0 D=0	A		A	
児童・保護者アンケート	児童	***	保護者	***	*****		
研修へ資質の向上	教職員は定期的に研修会を開き、よりよい授業を目指して学び合っている。	①校内の研究組織や体制を整備している。	A=11 B=1 C=0 D=0	A		A	
		②学校課題解明のための授業研究を計画的に行い、授業改善に取り組んでいる。	A=9 B=2 C=0 D=0	A	○研究授業により、授業改善につながった。研究授業を行ってくださった先生方、ありがとうございました。 ○授業公開をしていただき良い研修となった。阿久津先生、埴先生、お世話になりました。 ○2学期は多くのクラスの授業が公開され、学び合うことができた。	A	
		③研修会に積極的に参加し、資質の向上に努めている。	A=10 B=2 C=0 D=0	A	○鮎田先生が初任研の研修内容を生かし、日常の授業で指導力向上に努めていた。 ○中堅教諭等資質向上研修の公開授業(算数)の指導案検討を一緒にやっていただき、話し合いながら授業をつくることができた。ありがとうございました。	A	
		★校内研修が充実し、教職員の資質の向上に役立っている。	A=11 B=1 C=0 D=0	A	○計画的に研修が行われ、先生方の資質向上が図られている。 ○研修で学んだことを日々の業務に生かすことができた。 ○橋本先生のプログラミング研修は、来年度の学校課題に向けて、ぜひまた研修を行いたい。	A	
児童・保護者アンケート	児童	***	保護者	***	*****		
学校評価	学校は、学校評価を計画的に行い、改善を図るとともに、その結果を公表している。	①学校運営への参画意識が高まるように職員で話し合い、評価指標を明確にして評価している。	A=10 B=2 C=0 D=0	A	○計画的に研修が行われ、先生方の資質向上が図られている。 ○研修で学んだことを日々の業務に生かすことができた。 ○橋本先生のプログラミング研修を、来年度の学校課題に向けて、ぜひまた研修を行いたい。	A	○学校評価は図式化され見やすく、状況が理解できた。
		②外部アンケート等を実施し、自己評価を行う上での参考としている。	A=10 B=2 C=0 D=0	A	○月1の担任会で、学力向上プランについて、実施状況等を確認することができたのがよかった。	A	
		③学校関係者による主体的能動的な評価が年1回以上定期的に行われている。	A=12 B=0 C=0 D=0	A	○保護者アンケートは、自分の日頃の指導を見直すよい機会となった。	A	
児童・保護者アンケート	児童	***	保護者	***	*****		
情報提供	学校は、開かれた学校を目指し、進んで情報を公開している。	①学校に関する様々な情報が、保護者や地域住民に、十分に分かりやすい内容で、かつ適切な分量を提供している。	A=12 B=0 C=0 D=0	A		A	○ホームページでの情報発信でよく伝わっている。
		②学校だよりや学年だよりの発行、ホームページの公開、メール配信等を行い、情報の伝達・公開を適切に行っている。	A=12 B=0 C=0 D=0	A	○ホームページの更新、ありがとうございます。また、的確なメール等の配信お世話になりました。 ○ホームページの更新、ありがとうございます。毎週末更新もお世話になりました。 ○ホームページの更新がめめだと思ふ。他の学年を見習って毎週1回は更新している。 ○週に1回ホームページの更新をしている。 ○どの学年も、定期的にホームページの更新が行われていた。 ○QRコードやホームページの活用がとても効果的だった。	A	

						○定期的にホームページでの情報公開が行われている。	
児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A		○(保)ホームページがほぼ毎日更新されている。 ○(保)ホームページが更新され、学校の生活の様子が分かりやすい。	
保護者・地域住民等との連携	学校は様々な教育活動において、保護者や地域住民の意見や協力を得ようとしている。	①地域コーディネーターと情報交換会を開き地域連携教員と連携を図りながら地域と学校の協働体制を確立している。	A=11 B=1 C=0 D=0	A	○地域のコーディネーターやボランティアとの連絡調整、お世話になりました。 ○埴先生が学校と地域とをつないでくれてありがたかった。	A	○地域との交流はシニア世代や社会福祉協議会からも情報を得ると良い。
		②保護者や地域住民の授業参観や学校行事への参加の機会を積極的に設け、アンケート等を実施するなどして、具体的な要望や意見を把握し適切に対応している。	A=10 B=2 C=0 D=0	A	○コロナ禍ではあったが、状況に応じて対応することができた。 ○感染状況で実施できないものもあったが、年間計画を見ながら担任の先生に声を掛けたり、コーディネーターと連絡を取り合ったりした。 ○運動会は、昨年度の反省をもとに実施されていた。	A	
		③地域の人々と交流する機会を設けたり、授業や学校行事等に地域の人材など外部人材を活用したりしている。	A=10 B=2 C=0 D=0	A	○平野先生がいつも外部野方の対応をしてくれて、気持ちよく協力できるような接遇であった。鈴木先生も外部の方の対応、感謝です。	A	
児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A		○(保)体験的な活動ができるような地域の方の協力がある。 ○(保)先生たちが親しみやすく、コミュニケーションがとれている。	
教育環境整備	設置者と連携して児童が効果的な学校生活を送れるよう、環境整備に努めている	①施設・設備を有効に活用している。	A=11 B=1 C=0 D=0	A	○補教ばかりで、事務長さんに実質的な施設管理、修理をカバーしていただいた。感謝です。 ○昨年度は実施できなかった3年生の総合「市貝町じまん」で、地域の方に話を聞くことができた。 ○中庭で遊ぶようにしてはどうか。ドッチビー大会に向けて練習に使っていたとき、とてもよかったので…日替わり学年ごとにも。	A	○コロナ禍の児童への対応がしっかりできていた。 ○電気代の高騰対策で太陽光の整備も第3者として訴えていきたい。
		②教材・教具・図書の整備を適切に行っている。	A=11 B=1 C=0 D=0	A	○司書との連携が図られ、適切に整備されている。 ○司書の稲見先生のおかげで、図書室がずいぶんきれいになった。 ○夏休みの職員作業で資料室の整備が行えたため、どんな教材があるのか把握できた。	A	
		③学習・生活環境の充実のための取組を行っている。	A=11 B=1 C=0 D=0	A	○校舎内外の整備等、小室さんお世話になりました。 ○廊下の作品が定期的に更新されている学年が多く、児童にとって良い環境だったと思う。	A	
児童・保護者アンケート	児童	A	保護者	A		○(児)校庭が広く、のびのびと走り回れる。 ○(保)自然豊かで、遊具も多い。 ○(保)学校全体がいつも綺麗で、整理されている。	
情報提供	文書・会計処理を適切に行う。	①文書書処理・会計処理を適切に行うことができたか。	A=11 B=1 C=0 D=0	A	○薄井先生がさりげなく他学年の会計サポートをしてくれ感謝です。阿久津先生が会計処理に迅速に当たっていた。 ○教室に担任が選んだ学級文庫を置いたり、定期的に読み聞かせをしたりして、読書を推進した。 ○学期末に慌てて会計を済ませることが多いので、月末などに確認するようにしたい。		
児童・保護者アンケート	児童	***	保護者	***		*****	
業務改善	働き方改革を意識した業務改善	①働き方改革を意識した業務の精選や改善ができたか。	A=5 B=7 C=0 D=0	B	○2学期も行事等が多く負担をおかけしました。行事や業務等の精選を検討していきたい。 ○帰宅時刻に気をつけながら、学校ですべき仕事を精選した。		
児童・保護者アンケート	児童	***	保護者	***		*****	

学校運営についての意見

職員 評価	<p>○11月中旬より教員数が足りなく、補教に無担当が出払っている状態でした。</p> <p>○大きな事故・怪我がなく無事に2学期が終了し、安堵しました。健康管理に努めた先生方に感謝です。</p> <p>○補教に出ていただいた先生方、本当にお疲れ様でした。</p> <p>○管理職の方々が、全てのクラスの実態を把握し指導してくださり、とてもありがたいです。児童指導関係も、他学級のこともすぐに教えてくださるので、迅速に対応できました。ありがとうございました。</p> <p>○管理職の方が、全学年の実態を把握し、担当が困ったときにはご指導していただけてありがたかった。</p> <p>○学習指導の研修が充実していて、とてもありがたいです。会計処理や文書処理も可能な限り削減をしてくださり、働き方改革を率先して進めていただいていることにも感謝しています。</p> <p>○3あ運動などの児童指導をクラスで充実していけなかったのも、先輩方からまたご助言をいただければと思います。2学期もありがとうございました。</p> <p>○校長先生、教頭先生、橋本先生を中心として、緊急時の対応が素早く適切で、大変ありがたいと思っています。</p>
児童	<p>○あおぞらタイムがあって楽しい。</p> <p>○校庭が広くて遊びやすい。</p> <p>○給食がとてもおいしい。</p> <p>○担任の先生が優しい。先生たちみんなが優しい。</p> <p>○遊具がたくさんあって楽しい。</p> <p>○違う学年の人とも仲良し。</p> <p>△遊具がもっとほしい。</p> <p>△ミニ小貝川を復活して欲しい。</p>
保護者	<p>○先生方が熱心で、児童の様子を一人一人のことをよく見てくれる。</p> <p>○毎朝校長先生が校門で出迎えてくれる。フットワークが軽い。</p> <p>○緑が多く、生き物や自然とのふれあいができる。</p> <p>△校庭の水はけをよくしてほしい。</p> <p>△その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登下校時のヘルメットの見直し。 ・いじめへのケア(子ども・家庭)をして欲しい。 ・体操着・上履きを買いやすくしてほしい。(スーパーでの販売希望) ・マスクを外してコロナ以前の教育に戻して欲しい。マスクは不要ではないか。 ・通学路の安全確認、下校時に地域の見守り隊(地域や保護者で)が欲しい。 ・競い合う場をぜひ設けて欲しい。